

2026(令和8)年6月8日

京阪沿線社寺巡礼 Vol.3 神社仏閣を訪ねる神仏歴史講座、特別体験

「八坂神社×比叡山延暦寺『八坂礼拝講』特別参列～大阿闍梨の御加持と学僧と神職による解説で触れる、神仏習合の響き～」を開催

- 天台宗の学僧と八坂神社の神職による事前講話とライブ解説
- 北嶺大行満大阿闍梨による御加持
- 神仏習合の歴史的儀式「八坂礼拝講」に特別席で参列

京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪府中央区、社長：平川良浩)は、歴史資源を活かした交流、歴史文化を再認識する機会の創出のため、神社仏閣や地域と連携した体験プログラム「京阪沿線社寺巡礼」の第3弾となる「神社仏閣を訪ねる神仏歴史講座、特別体験」を開催します。

今回は、かつて比叡山延暦寺の末寺として「祇園感神院」と呼ばれていた八坂神社を舞台にした神仏習合の儀式「八坂礼拝講」の特別参列プランをご用意しました。本プランでは、比叡山延暦寺一山 華王院 住職の長谷川裕峰師と八坂神社 権禰宜の福本翔一郎氏をお招きして事前講話やイヤホンガイドでのライブ解説を実施します。さらに、比叡山延暦寺で最も過酷な修行といわれる千日回峰行を満行された北嶺大行満大阿闍梨 叡南浩元師による御加持をお受けいただけます。本殿や舞殿にて、八坂神社の神職と比叡山延暦寺の僧侶がともに国家安寧と疫病退散を祈る瞬間を間近で礼拝できる「特別参列席」で深く体感していただきます。長年にわたる歴史や文化など、さまざまな視点から現在の祈りの形を理解する機会になれば幸いです。

詳細は別紙のとおりです。



<別紙>

■京阪沿線社寺巡礼 Vol.3

「八坂神社×比叡山延暦寺『八坂礼拝講』特別参列
～大阿闍梨の御加持と学僧と神職による解説で触れる、神仏習合の響き～」

1. 日 時：2026年7月21日(火) 15時受付開始～18時頃終了予定
2. 会 場：八坂神社 (事前講話・御加持：常磐新殿1階参集所 / 儀式参列：本殿西側の特別参列席・テント下)
3. 講 師：長谷川裕峰師 (比叡山延暦寺一山 華王院 住職・叡山学院准教授) / 福本翔一郎氏 (八坂神社 権禰宜)
4. 定 員：全 35 席 (trip.KANSAI 一般販売：先着 25 名様/ホテル京阪宿泊プラン：10 名様) ※事前予約制
5. 参加費・販売窓口(受付開始：いずれも 2026 年 6 月 9 日(火)10:00 より先着順)

① 特別参列プラン (イベントのみ)

参加費：8,800 円 (税込)

販売窓口：京阪公式予約サイト「trip.KANSAI」にて販売

https://www.keihan.co.jp/trip_kansai/

② 特別参列チケット付き宿泊プラン

宿泊料金：シングル 23,300 円、ツイン 18,800 円 / 名

販売窓口：ホテル京阪 京都グランド 公式 WEB サイトにて販売

<https://go-keihanhotelgroup.reservation.jp/ja/hotels/keihan-kyoto/plans/10194682/>

6. 当日のスケジュール (予定)

15:00～15:25 受付 (集合場所：八坂神社 常磐新殿1階)

15:25～16:30 事前講話 (長谷川師より「神仏習合における祈り」)

16:30～16:45 北嶺大行満大阿闍梨 叡南浩元師による御加持

16:45～17:00 本殿西側の「特別参列席 (テント下)」へ移動

17:00～18:00 八坂礼拝講 参列

(イヤホンガイドを装着し、神道儀式は福本氏が、仏教法要は長谷川師がライブ解説)

18:00 頃 終了・現地解散

主 催：京阪ホールディングス(株)

共 催：八坂神社、比叡山延暦寺

後 援：朝日新聞社、京都新聞、(公社)日本観光振興協会、

(公財)京都古文化保存協会、(公社)京都市観光協会、(公社)京都府観光連盟、

(一社)比叡山・びわ湖 DMO、歴史街道推進協議会

■お客さまのお問い合わせ先

【イベント内容・trip.KANSAI でのご予約について】

京阪ホールディングス(株)「京阪沿線社寺巡礼」係 TEL：06-6944-2542 (平日 10 時～12 時、13 時～16 時)

【宿泊プランについて】

(株)ホテル京阪 セールス&マーケティング部 マーケティング担当電話 06-6585-0524

以 上